

令和8年度生活排水対策クリーンキャンペーン報告書【アンケート結果】

生活排水対策クリーンキャンペーン「三河湾のパネル展」を実施し、アンケート調査にご協力いただきました。

キャンペーンでは、生活排水対策及び三河湾浄化に関する啓発パネルを展示するとともに、啓発グッズの配布を行いました。

【キャンペーンの概要】

1 アンケート実施日

令和8年7月 22 日(水)午前9時～12 時

(アンケート設置期間:7月 22 日(水)から7月 28日(火)まで)

2 実施場所

東浦町役場 本庁舎1階ロビー(27 日、28 日のみ環境課窓口で実施)

3 回答者数

18 名

4 アンケート内容

(1)お住いの地区について

(2)年代について

(3)お住いの形態について

(4)ご自宅の生活排水の処理方法について

(5)生活排水対策の意識について

(6)実践している生活排水対策について

5 アンケートの実施方法

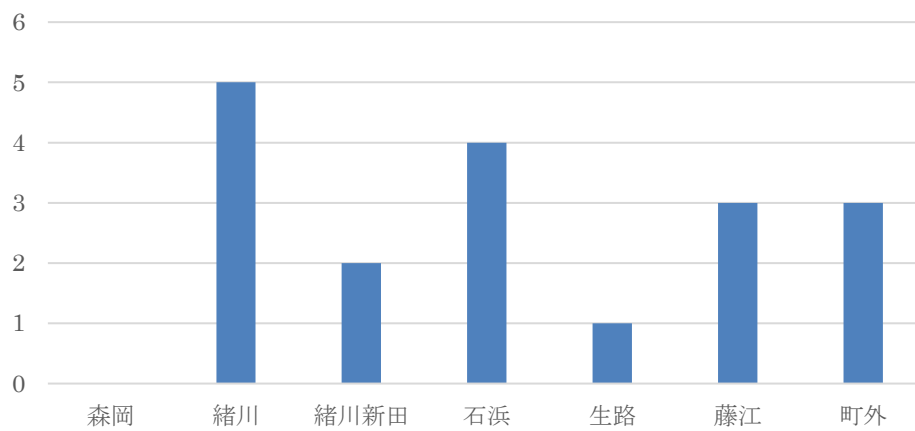
LINE

生活排水対策クリーンキャンペーン(パネル展)の様子

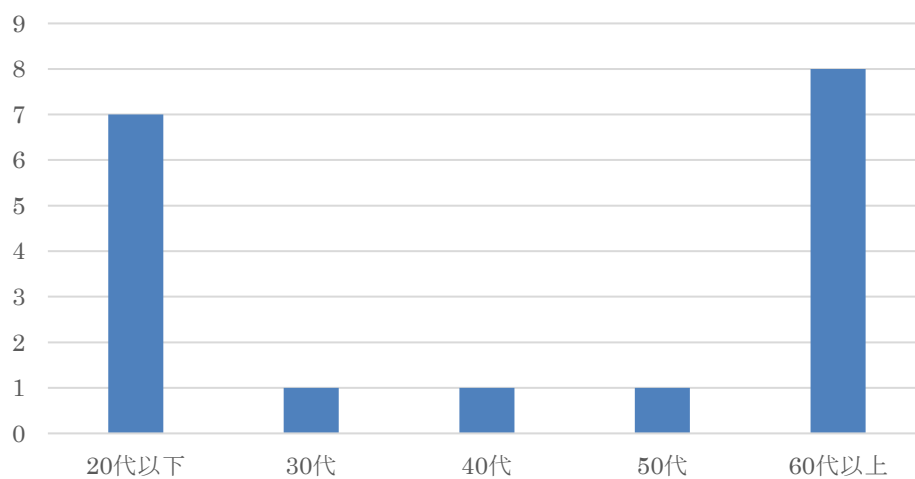


アンケート結果は、以下のとおりです。

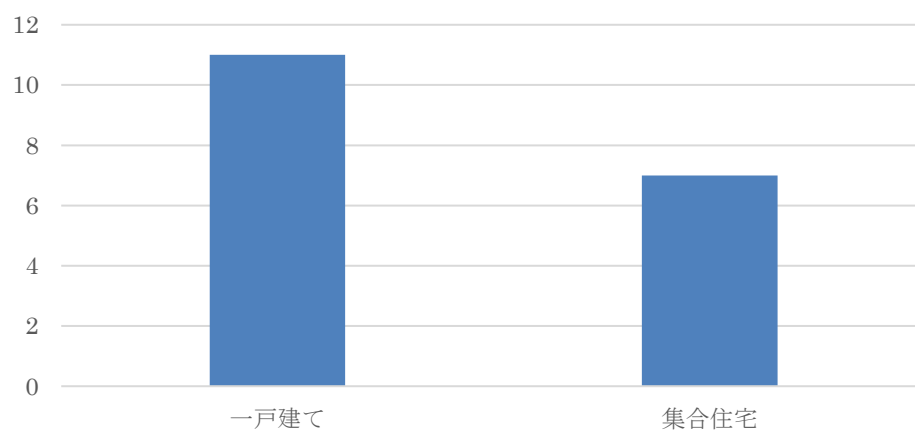
Q1.お住いの地区を教えてください
(回答数18)



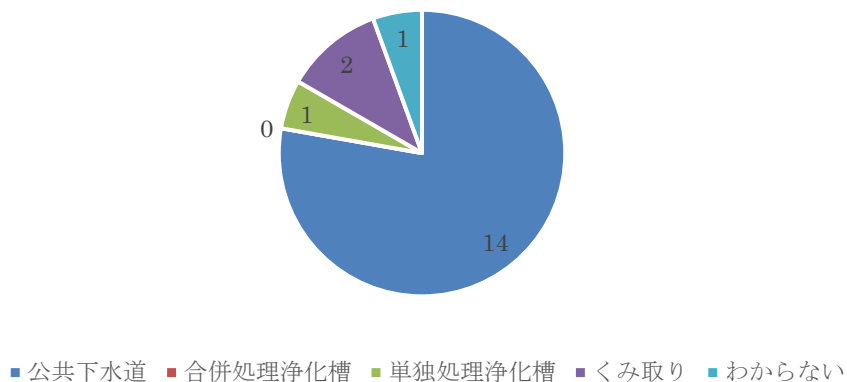
Q2.年代を教えてください (回答数18)



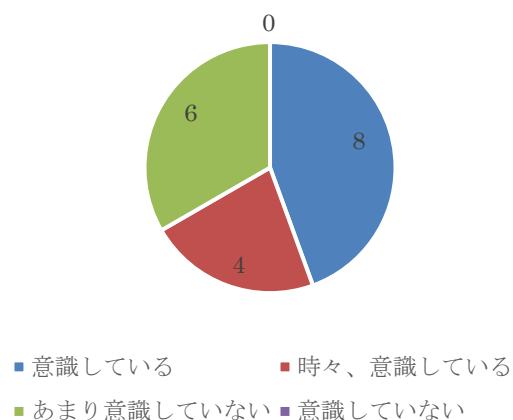
Q3.住まいの形態を教えてください
(回答数18)



Q4.ご自宅の生活排水の処理方法について
教えてください。（回答数18）

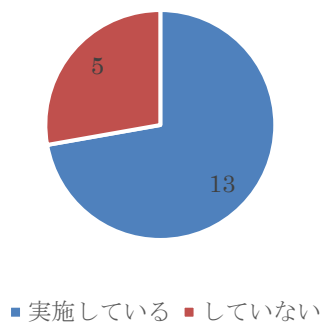


Q5.普段の生活で、生活排水対策を
意識していますか。（回答数18）

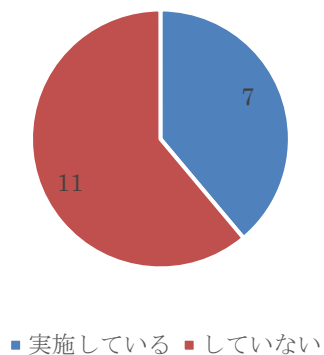


Q6.生活排水対策として実施しているものを選んでください。（複数回答可）

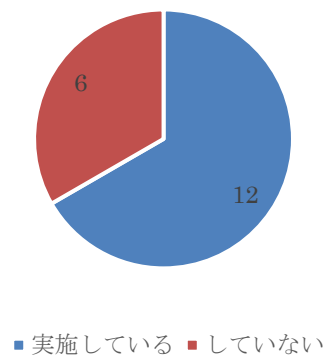
三角コーナーやザル
を設置し、ごみを水
に流さないようにし
ている



食器や鍋の汚れは、
紙や古紙などで取っ
てから洗っている



食事は食べる量だけ
作り、残さないよう
にしている



<上記以外の対策>

- ・廃油は、リサイクルに出している
- ・洗剤をたくさん使わない

アンケート結果について

幅広い年代の方にご回答いただきました。

Q4 では、回答者の約 77%が公共下水道へ接続していましたが、まだ公共下水道へ未接続で、浄化槽の設置や、くみ取りを行っている方もいらっしゃいました。浄化槽は適切に維持管理を行わないと、浄化機能が低下し、川や海を汚す原因となります。特に、単独処理浄化槽はし尿(トイレの排水)のみを処理し、生活排水をそのまま河川などへ流すため、水質悪化の原因となりやすいです。そのため、合併処理浄化槽や公共下水道への転換が求められています。

東浦町では、単独処理浄化槽またはくみ取り便槽を使用している方が合併処理浄化槽へ切り替える際に補助金を交付しておりますので、転換を検討されている方はぜひご活用ください。

Q5 では、約 66%と半数以上の方が「意識している」「時々意識している」と回答されており、普段から生活排水対策を心掛けている方が多いことがわかりました。また、Q6 の結果からは、「ごみを水に流さない」「食べ物を残さない」といった生活排水対策を実行している方が多いことが明らかになりました。

まとめ

アンケートを実施して、多くの方が普段の生活の中で、生活排水対策を意識し、取り組んでいることがわかりました。

東浦町を流れる川の多くは三河湾に流れ込みますが、三河湾の水質悪化の主な原因は生活排水です。

水環境をより良くしていくため、私たち一人ひとりが生活排水対策を心がけて生活していきましょう。

アンケートに回答いただいた皆様、ご協力ありがとうございました。

東浦町地域創造部環境課